事 業 報 告 書

1 支援団体名	縫ノ池湧水会
2 事業名称	縫ノ池湧水保存・整備事業
3 実施日時	平成20年4月1日 ～ 平成21年3月31日
4 実施場所	佐賀県杵島郡白石町大字湯崎地内 縫ノ池
5 事業目的、内容及びその効果	（事業実施状況・内容） 40年ぶりに復活した湧水を守り、縫ノ池を地域の憩いの場・交流の場にして地域の活性化を図る為の活動を行っている ・環境整備事業 湧水会を中心とする住民により、池内および池周辺の環境整備を実施 ・広報活動 水環境団体の会議や発表会に参加して活動の紹介を行った 会員向けの湧水会だよりの発刊、掲示板に活動状況を紹介している ・交流会活動 地域住民を呼んで湧水を使ったお茶会の開催、約200名の参加があった 子供達を対象とした釣り大会や水生生物の観察会の実施、約150名参加 会員による県外の湧水地視察研修、水の源流の人達との交流会の開催
	（事業実施効果） ・地区全員が会員の湧水会活動は参加も積極的で、地域との交流も出来ており地域活性化に向けた効果が表れている ・活動の中に子供達の参加できるイベントを増やし、水辺での体験学習が出来て青少年健全育成に役立っている ・水の大切さ、自然との共存、環境保全、歴史文化の復活、地域コミュニティーの形成などの意識が高まってきている ・湧水復活は地下水を地表水に転換した表れで公共工事の必要性を再認識
6 参加内訳	総人数 500 名（水汲み者は約150名／日）
	(1)主催者参加（役員は毎回20名が参加） 20 名
	(2)日本人参加((1)を除く) 400 名
	(3)外国人参加((1)を除く) 名
7 今後の方針	今後も湧水を守り、縫ノ池が憩いの場・交流の場になるような活動を続けていきます。特に次世代を担う子供達の参加できる水辺での体験学習を多く取り入れ、水の大切さや生き物を大事にすることを教えていきます。 地域の人達との交流を深めるため、湧水の源流といわれるところの人達や、町内の市民団体とのネットワーク作りを行っていきます。

毎日多くの水汲みが訪れる

会員やボランティアで池内の清掃作業

子供達を集めて釣り大会

湧水を使った茶会、地域との交流

子供達による花いっぱい運動

池内や水路の生き物調査